

健康リスク初期評価 再評価物質の新旧結果（再評価を実施した6物質を再掲）

番号	物質名 (CAS番号)	曝露経路	前回の評価結果								とりまとめ	第14次とりまとめ評価結果(注1)											
			有害性の知見(注2)			曝露評価(注2)		MOE(注2,3) がんの過剰発生率	リスクの判定 (注4,5)	総合的な判定 (注2,5,6,7,8)		有害性の知見(注2)			曝露評価(注2)		MOE(注2,3) がんの過剰発生率	リスクの判定 (注5)	総合的な判定 (注5,6)	変更概要			
			無毒性量等	動物	影響評価指標 (エンドポイント)	曝露の媒体	予測最大曝露量・濃度					無毒性量等	動物	影響評価指標 (エンドポイント)	曝露の媒体	予測最大曝露量・濃度							
5	1,1-ジクロロエチレン [75-35-4]	経口	0.9 mg/kg/day	ラット	肝細胞の空胞化、脂肪化	飲料水・食事	< 0.10	μg/kg/day	MOE	> 900	【 】	パイロット事業	(-) mg/kg/day	(-)	(-)	飲料水	(-)	μg/kg/day	MOE	(-)	(-)	・有害性の知見及び曝露データの見直しにより、一般環境大気への吸入曝露の総合的な判定結果については「詳細な評価を行う候補」に変更された。	
						地下水・食物	(-)	μg/kg/day	MOE	(-)						(-)	地下水	(-)	μg/kg/day	MOE			(-)
		吸入	1.8 mg/m ³	ラット	肝細胞の空胞化	一般環境大気	0.029	μg/m ³	MOE	6,200	【 】		0.44 mg/m ³	マウス	尿細管過形成、鼻甲介の萎縮と骨化過剰、嗅上皮の呼吸上皮化生	一般環境大気	1.7	μg/m ³	MOE	5	×		()
						室内空気	< 0.05	μg/m ³	MOE	> 3,600						(-)	室内空気	-	μg/m ³	MOE			
6	N,N-ジシクロヘキシルアミン [101-83-7]	経口	2 mg/kg/day	ラット	流涎、痙攣	飲料水・食事	-	μg/kg/day	MOE	-	×	第6次	2.0 mg/kg/day	ラット	流涎、痙攣	飲料水	-	μg/kg/day	MOE	-	×	・有害性の知見については変更なし。 ・経口曝露の曝露データを見直したが、総合的な判定結果に変更はなかった。 ・吸入曝露の曝露データの見直しにより、一般環境大気への吸入曝露の総合的な判定結果については「情報収集等を行う必要性は低いと考えられる」に変更された。	
						淡水・食物	0.008 ~ 0.2	μg/kg/day	MOE	1,000 ~ 25,000						()	食物	< 0.2	μg/kg/day	MOE			> 1,000
		吸入	- mg/m ³	-	-	一般環境大気	-	μg/m ³	MOE	-	×		-	-	一般環境大気	< 0.009	μg/m ³	MOE	-	×	()		
						室内空気	-	μg/m ³	MOE	-					×	×	室内空気	-	μg/m ³				MOE
8	ジプロモクロロメタン [124-48-1]	経口	2.1 mg/kg/day	ラット	肝細胞の変性	飲料水	4	μg/kg/day	MOE	53	()	第7次	2.1 mg/kg/day	ラット	肝細胞の変性	飲料水	1.6	μg/kg/day	MOE	130	×	・有害性の知見については変更なし。 ・経口曝露の曝露データの見直しにより、総合的な判定結果については「現時点では作業は必要ない」に変更された。 ・吸入曝露の曝露データの見直しにより、一般環境大気への吸入曝露の総合的な判定結果については「情報収集等を行う必要性は低いと考えられる」に変更され、室内空気については「情報収集等を行う必要性があると考えられる」に変更された。	
						地下水	0.0004	μg/kg/day	MOE	530,000						()	地下水	-	μg/kg/day	MOE			-
		吸入	- mg/m ³	-	-	一般環境大気	-	μg/m ³	MOE	-	×		-	-	一般環境大気	0.029	μg/m ³	MOE	-	×	()		
						室内空気	3.8	μg/m ³	MOE	-					×	()	室内空気	12	μg/m ³				MOE
10	2,4,6-トリクロロフェノール [88-06-2]	経口	0.3 mg/kg/day	ラット	肝臓重量の増加	飲料水	-	μg/kg/day	MOE	-	×	第8次	0.030 mg/kg/day	ラット	肝臓の重量増加	飲料水	-	μg/kg/day	MOE	-	×	・有害性の知見については、無毒性量等の設定を見直した。 ・経口曝露の曝露データの見直しにより、総合的な判定結果については「現時点では作業は必要ない」に変更された。 ・吸入曝露の曝露データの見直しにより、一般環境大気への吸入曝露の総合的な判定結果については「情報収集等を行う必要性は低いと考えられる」に変更された。	
						淡水	0.0035	μg/kg/day	MOE	1,700						()	淡水	0.0011	μg/kg/day	MOE			550
		吸入	- mg/m ³	-	-	一般環境大気	-	μg/m ³	MOE	-	×		-	-	一般環境大気	< 0.013	μg/m ³	MOE	-	×	()		
						室内空気	-	μg/m ³	MOE	-					×	×	室内空気	-	μg/m ³				MOE
12	プロモジクロロメタン [75-27-4]	経口	0.61 mg/kg/day	ラット	肝臓の脂肪変性	飲料水	1.2	μg/kg/day	MOE	10	()	第7次	0.61 mg/kg/day	ラット	肝臓の脂肪変性	飲料水	1.1	μg/kg/day	MOE	11	×	・有害性の知見については変更なし。 ・経口曝露の曝露データを見直したが、総合的な判定結果に変更はなかった。 ・吸入曝露の曝露データの見直しにより、一般環境大気への吸入曝露の総合的な判定結果については「現時点では作業は必要ない」に変更された。	
						地下水	0.0008	μg/kg/day	MOE	15,000						()	淡水	< 0.00016	μg/kg/day	MOE			> 76,000
		吸入	0.17 mg/m ³	マウス	尿細管の変性など	一般環境大気	-	μg/m ³	MOE	-	×		-	-	一般環境大気	0.033	μg/m ³	MOE	100	×	()		
						室内空気	-	μg/m ³	MOE	-					×	()	室内空気	-	μg/m ³				MOE
15	メチル-1,3-フェニレン=ジイソシアネート [26471-62-5]	経口	- mg/kg/day	-	-	飲料水	-	μg/kg/day	MOE	-	×	パイロット事業	1.6 mg/kg/day	ラット	体重増加の抑制、生存率の低下、気管支肺炎	飲料水	-	μg/kg/day	MOE	-	×	・経口曝露の有害性の知見及び曝露データの見直しにより、経口曝露の総合的な判定結果については「情報収集等を行う必要性は低いと考えられる」に変更された。 ・吸入曝露の有害性の知見及び曝露データの見直しにより、一般環境大気への吸入曝露の総合的な判定結果については「情報収集等を行う必要性があると考えられる」に変更された。	
						地下水	-	μg/kg/day	MOE	-						×	淡水	-	μg/kg/day	MOE			-
		吸入	0.0002 mg/m ³	ヒト	感作	一般環境大気	-	μg/m ³	MOE	-	×		-	-	一般環境大気	< 0.0011	μg/m ³	MOE	> 240	×	()		
						室内空気	-	μg/m ³	MOE	-					×	×	室内空気	-	μg/m ³				MOE

(注1) 表中の網掛けは、前回評価結果からの変更箇所を示す。

(注2) - : 無毒性量等が設定できなかった、あるいは予測最大曝露量・濃度が設定できなかった場合、MOEの算出ができなかった場合、総合的な判定が行われなかった場合。(-) : 評価の対象外、あるいは評価を実施しなかった場合。

(注3) MOE : 無毒性量等を予測最大曝露量、あるいは予測最大曝露濃度で除した値。但し、無毒性量等を動物実験から設定した場合には10で除し、さらにヒトで発がん作用があると考えられる場合には最大10で除して算出する。

(注4) 「リスクの判定」は、第5次とりまとめでは「リスク評価の結果」という項目名で表記されている。

(注5) : 現時点では作業は必要ない、 : 情報収集に努める必要がある、 : 詳細な評価を行う候補、× : 現時点ではリスクの判定はできない。

(注6) リスク評価の指標が設定できない場合や曝露情報が把握されていないためにMOEが算出できず、リスクの判定ができなかった場合でも、関連情報から情報収集等の必要性について推定できた場合には、健康リスク評価分科会による総合的な判定により下記の通り分類した。

() : 情報収集等を行う必要性は低いと考えられる、() : 情報収集等を行う必要性があると考えられる、() : 詳細評価を行う候補と考えられる。

(注7) 総合的な判定の欄において、パイロット事業の評価内容を第6次とりまとめ以降の表記形式で記載すると、【 】内に示したようになる。

(注8) パイロット事業では、「総合的な判定」は表記されていない。